

Guide To Premium Experience

TOUCH

Plus

Drive like a breeze

海を感じる夏

5931 0 073731770



Marine Activities



「ザ・リビエラリゾートクラブ」の会員は、クルージング以外にもたとえばシーカヤックやフィッシングなど多彩なマリンアクティビティを楽しむことができる。免許取得のサポートもあるから初心者も心配ない。船上パーティなど、気の置けない仲間や家族と水いらず過ごす非日常の時間は、まさにプライスレスといえるだろう。

Crusing



会場などを擁している。

同クラブでは、44 ft のカタマランヨットから50 ft のセーリングスクルーザー、23 ft のモーターーボートまで16艇ものヨットやボートを所有する。それも、個人所有であれば保管や揚げ降ろし、メンテナンスなど面倒のかかるところを、会員はマリーナに着いたらすぐに手入れが行き届き、出航の準備が万端に整えられた船に泊先や食事、船上パーティーの手配、必要とあれば操船者やクルーの派遣に至るまで、まさに至り尽くせりで面倒をみてもらえるというのも嬉しい。さらには、相模横横断ヨットレースや「ゴルフコンペ」、野外音楽フェスティバルやコンサート、親子でもっと海を楽しむための「リビエラ海洋塾」など、メンバー同士、ゲストを招き家族ぐるみで交流を育むためのさまざまなイベントが年間を通して催されており、言つてみれば社交クラブとしての魅力も大きい。また、今年はリビエラ逗子マリーナに「何もしない贅沢な時間」を過すことなどをコンセプトとした全室オープン。クルージングのある特別な休日を、さらに思い出に残る特別なシーンによって華やがせてくれる。クラブの先にある憧れのマリンクラブ、「ザ・リビエラリゾートクラブ」で叶えてみないか。



MARINE LIFE

都心に住まい、マリンライフを謳歌する

休日の心躍るドライブ。青い空と海の誘惑に、私たちは抗う術を知らない。デスティネーションは、都内からのアクセスにも優れたリビエラ逗子マリーナ。その先にあるマリンライフがいま、「ザ・リビエラリゾートクラブ」から始まる。

Photography_Etsuko Murakami
Edit & Words_Shigekazu Ohno & Kaori Kawake (lefthands)



Range Rover Autobiography 5L V8 S/C

休日の朝、レンジローバーAutobiographyでリビエラ逗子マリーナまでドライブ。開放的かつラグジュアリーを極めたインテリア空間は、快適そのもの。威風堂々とした佇まいは、美しいヨットやクルーザーの中であってなお人目を惹きつけて止まない。



憧れのマリンライフを叶えるためのクラブ

よく晴れた休日の朝。カーテンを開けて、真っ青な眩しい空が目に飛び込んでくるや否や、心は疼き始め。そしてこんな言葉が口をついて出る。「ねえ、海ヘドライブに行こう」。そんなあなたは、これまで海辺でどう過ごしていただろう。水平線に夕陽の見えるレストランで食事をしたり、ヨットハーバーを散策したり? でも、想像してみたことはないだろうか。ドライブのその先にある、胸躍るマリンライフのこと。愛車のステアリングを船の舵に持ち替えて、果てしない大海原へと乗り出す口マンを。

地中海周辺の国と同様、四方を海に囲まれた島国ながら、日本人は彼の地の人々と違つて、海をその只中からではなくて、なぜかいつも陸から眺めてきた。陸と海の間には、不思議と遠い距離があった。船に乗つて海に出るということを、過度に贊沢な遊びとみなしてきた風潮もあつたのかもしれない。

無論、ヨットやボートを個人で所有することを「存知」だろうか。ヨットやボートをシェアリングして憧れのマリンライフを叶えてくれる「ザ・リビエラリゾートクラブ」だ。都内からのドライブにもちょうどいい距離にある、リビエラ逗子マリーナやリビエラシーポニーマリーナなど4つのマリーナやリゾートホテル、クラブハウス、レストラン・カフェ&バー、バンケットホール、イベントコンサートジユに相談すれば、クルージングの行き先やマリンアクティビティなどのガイダンスや道具の準備はいうまでもなく、さらに宿泊先や食事、船上パーティーの手配、必要とあれば操船者やクルーの派遣に至るまで、まさに至り尽くせりで面倒をみてもらえるというのも嬉しい。さらには、相模横横断ヨットレースや「ゴルフコンペ」、野外音楽フェスティバルやコンサート、親子でもっと海を楽しむための「リビエラ海洋塾」など、メンバー同士、ゲストを招き家族ぐるみで交流を育むためのさまざまなイベントが年間を通して催されており、言つてみれば社交クラブとしての魅力も大きい。



1.「MALIBU HOTEL」のエントランスには、歴史的木造帆船シーラのレストランの際に出た古材が再利用されている。こんなところからも、リビエラマリーナの古き良きものを大切にするサステナビリティの精神が感じ取れる。

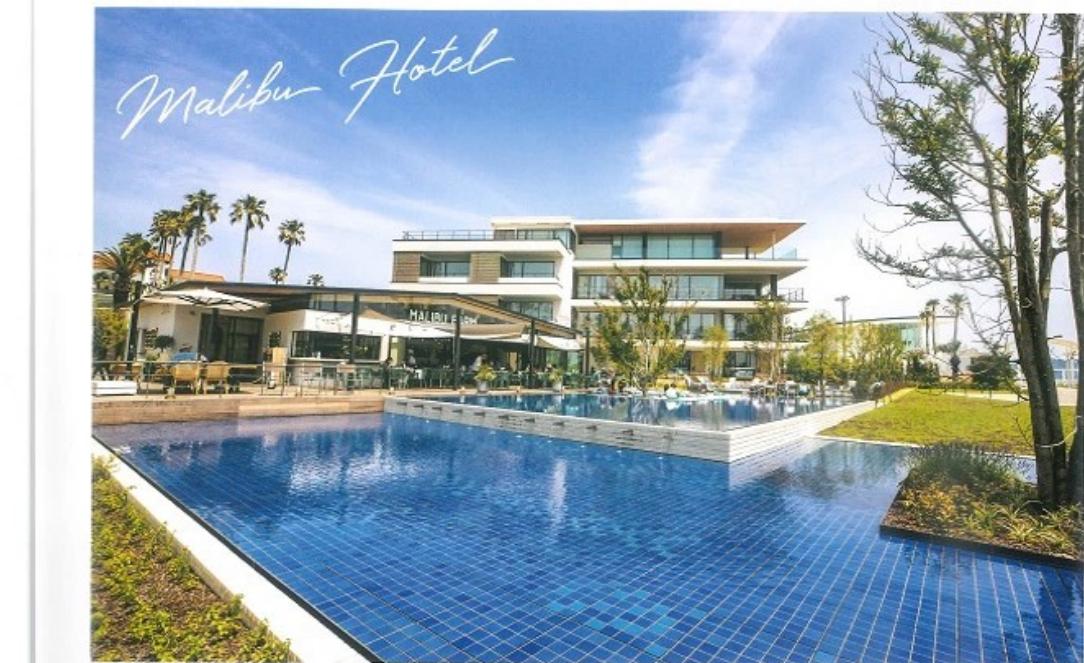
2. 小学校や児童施設の生徒を招待して、海で必要な知識や技術を学ぶ講習会を実施。

Vision リビエラに息づくサステナビリティ

リゾートやマリーナ、レストラン、MINCE、ウェディングなど、美しい海や緑に恵まれた日本の自然を舞台に多彩な事業を展開するリビエラグループ。「大自然と共に心豊かに生きる」という企業理念を受け、人と自然が共存する、豊かなライフスタイルを探索し続けている。

リビエラグループのベースにあるのは、「人と地球に優しい企業である」という考え方だ。企業理念を実現する事業コンテンツの成長にくわえ、サステナブルな社会を目指すリビエラ未来創りプロジェクトを通じて、国連サミットで採択された持続可能な開発目標(SDGs)を推進している。

リビエラに息づくサステナビリティの精神がよく表れているのが、リビエラのフラッグシップであり、1926年開業の世界屈指の名門ゴルフクラブ「ザ・リビエラカン



THE CRUISE

TOUCH Plus 初のクルージングイベント開催

秋は穏やかな波と海風が心地よい季節。三浦半島最南端のプライベートマリンリゾート「リビエラシーポニアマリーナ」でTOUCH Plus初のクルージング体験イベントを開催します。

当日は大型のカタマランヨット(双胴船)やトヨタマリンが誇るクルーザー「ボーナム31」を用いて、海上に優雅に、アクティブにさまざま

的なクルージングの醍醐味を体験していただきます。さらにビギナーの方でも楽しめる、専任インストラクターによるカタマランヨットとクルーザーの操縦体験も実施予定です。

イベントの詳細、お申し込み方法につきましては、8月月下旬までにDM/EDMで皆様にお知らせ致します。内容をご確認のうえ、お申し込みください。



1.優雅なひと時を演出するカタマランヨット。2. 当日はクルーザーのダイナミックな走りを体験できる。

Event Information

TOUCH Plus THE CRUISE

日時: 2020年10月18日(日)

会場: リビエラシーポニアマリーナ

神奈川県三浦市三崎町小網代1286

※お申し込み多数の場合は抽選とさせて頂きます

※天候および新型コロナウイルス感染防止の状況により内容に変更がある場合がございます



イベント横断幕はTOUCH Plus公式LINE(@touchplus)でも随時配信してまいります。この機会にぜひご登録ください。

季節や時期によってさまざまな表情を見せるレストラン「MALIBU FARM」のテラスエリア。リビエラ逗子マリーナ内のビューゴートで特別な鉄盒を用意してくれる「プライベートセッティング」のプランもある。53mの部屋に51mのバルコニーを有する「ザ・マリブ・スイート」からの景色は格別。全室インルームスパのサービスが可能で、完全プライベート空間で施術を受けた後は、クレイド・スパとコラボレートしたヘルシーメニューを。グルテンフリーのジェノベーゼパスタなど、身体の中から綺麗にしてくれるメニューが揃う。

また、思いきりマリンアクティビティを楽しんだ後は、「クレイド・スパイン・マリブ・ホテル」を試してほしい。天然ミネラルを豊富に含む米西海岸産のクレイが、全身をゆるめバランスを整えてくれる。さらに注目を集めているのは、隣接する「リストランテAO 逗子マリーナ」とコラボした特別メニュー。スープ・パード・ヘルシーフードを使つた食事とスパと融合させて、身体の外側からのトリートメントだけでなく、利用スタイルに合わせて選べるのも魅力だ。大切なパートナー・友人・家族と一緒に、運泊でマリーナでのリゾート時間を味わってみてはいかがだろうか。

マリーナリゾートで上質なマリンライフを

都会の喧騒から離れ、心と身体を解放するマリンライフを楽しむための新たな拠点が誕生した。リビエラ選子マリーナの一角に今春オープンした「MALIBU HOTEL」は、まるであなたのセカンドハウスのことく、としたリゾート時間へ過ごせるラグジュアリー・ホテル。あえて11室のみとした広やかな客室は、すべてが相模湾に面したオーシャンビュー。プライベートな空間の中でゆったり過ごす時間へ過ごせる。さらには、富士山と江の島を望むこともできる窓を開け放ち、海からの風を感じ、波の音に耳を傾ければ、心が浄化されてしまうのが、感じられるだろう。「何もない贅沢な時間」を過ごせるのも、このホテルの魅力といえる。